



2025年 3月号

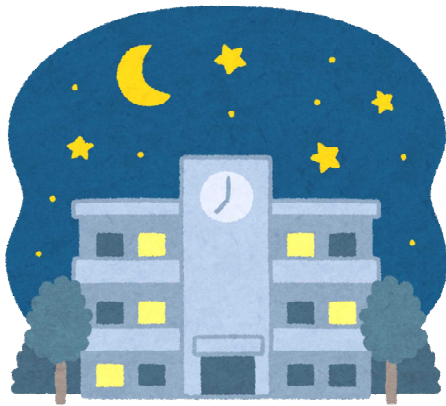
発行 者

天理市人権問題啓発活動推進本部

本部長 天理市長

事務局 人権センター

天理の夜間中学（天理市立北中学校夜間学級）の紹介



天理の夜間中学は、1979年に「学校で学びたい」という地域の義務教育不就学、未終了の人たちの切実な声に応えるために、「天理の夜間中学をつくる会」による自主夜間中学として始まりました。そして1981年に天理市が市民の要望に応える形で公立の学校となりました。

現在、天理の夜間中学には、生い立ち・境遇・年齢・民族・国籍・地域など様々な違いを持った34人の生徒さんたちが在籍しています。戦争・差別・障害・貧困・病弱・家庭事情・いじめによる不登校などの理由で、学齢期に教育の機会を十分に保障されなかった人たちや仕事や結婚で主にアジア南米地域から日本に来た人たちが、それぞれの目標を持って学んでいます。



生徒さんたちは、学べなかった文字やことばを取り戻し、なかまと共に夜間中学で学びながら、人や社会とのつながりを深め、人としての自信を回復していきます。言い換えるなら、まさに「学ぶことで人権を回復していく」プロセスを夜間中学で体験します。生徒さんたちが夜間中学で学ぶことの意義はそこにあります。

夜間中学の存在を多くの人に知っていただくために、文化祭を開催したり、天理市庁舎ロビーや天理駅南団体待合所で「天理の夜間中学展」を開いたりして、共同作品や作文などを市民の方々に見ていただいています。そして、作品や作文に対する感想も寄せていただいています。このような取り組みを積み重ねることで、広く市民の皆さんに夜間中学への理解が深まることを願っています。



色紙の作品「夜間中学への思い」

しごとのない
ようがわかる
ようになつた
もっとまなん
でたのしくく
らした
イルナンド

夜間中学への
入学がかない
ました 人生
最高の御褒美
をいただきま
した
今西和世



2024年度 毛糸文字の共同作品「夜間中学は私の進む道を照らす光」

